

入所時に準備していただきたいものと衣類について

きゃらの郷では、施設入所が決定したあと、家族様との施設入所契約を行います。その際に入所時に必要な準備についてもご説明させていただいております。その中で、衣類の準備やお持ち込みいただく荷物のご質問を大変多くいただいております。

ここでは、入所時に準備していただきたい物品のご案内と、衣服についてのご説明をさせていただきます。もちろん、利用者様によって生活上個別に必要な物もあると思いますので、その際は都度ご相談ください。

まず、必要な物品ですが、基本的に ①お薬 ②歯ブラシ、電気ひげそりなどの衛生用品 ③衣類 があれば事足ります。

① お薬

かかりつけ医に処方されたお薬は、処方されているすべてお持ち込みください。また、処方の内容がわかるものとして調剤薬局などでもらえる**お薬手帳やお薬の説明書**を必ずお持ち下さい。

また、目薬や湿布など、日常的に使用しているものがあればお持ち下さい。

なお、**サプリメント**は原則お持ち込みできませんので、どうしても必要な場合はご相談下さい。

② 衛生用品

歯ブラシ、入れ歯を使用している方はポリデント、入れ歯ケース（100円ショップのもので大丈夫です）、ティッシュボックス（お部屋で使用する場合。大体5箱程度）、男性の方は電気ひげそりをご持参ください。施設ではT字ひげそりは使用しておりません。

消耗品の場合は都度、担当職員よりご連絡いたします。

③ 衣類

きゃらの郷では1週間に2回入浴しています。衣類は入浴ごとに着替えますので、入浴時に着替える衣類セットを用意していただいております。





このようにスーパーの袋などに記名していただき、上下の衣服、靴下、シャツ、ズボンを入袋に入れて下さい。
このセットは**1週間に2セット必要**ですので、**入所時には4セット程**ご準備下さい。
ちなみに、ご自宅にも**洗い替え用として2セット**ほど準備しておいて下さい。

きゃらの郷はリハビリ施設ですので、リハビリや生活の中で生活動作の獲得を目指す支援を行っています。しかし更衣がしづらい衣服だとうまく動作ができないことがあるため、十分にリハビリの効果が出ないことがあります。また介護するうえで支障が出てしまう衣類もあるので、ここでは、リハビリや介護しやすい衣類と支障がある衣類についてご説明します。

① リハビリ・介護しやすい衣類

- ・スウェット素材、ジャージ素材のもの
- ・前ボタンより被りのもの
- ・ズボンはウエストゴムが入っているもの。チャックやベルトで固定しなくてもいいもの
- ・サイズは**1サイズ大きめ**のもの

サイズにゆとりがあり、着脱しやすい衣類は普段でも窮屈感がなくリラックスして過ごせます。

また、トイレなどの動作は切迫性（もれちゃうーなど）を伴うので、上げ下ろししやすい衣類の方が望ましいです。また着脱しやすいことにより、ご自身で更衣できることで自信が付き、回復に向け良い作用がはたらきます。



良く伸びて、かぶりのもの



ズボンもよく伸びてウエストゴムのもの

② NG！生活に支障が出る可能性がある衣類

■スニーカー（紐靴）、かかとのないスリッパ

紐靴はご自身で正しく履くことが難しく、踵を踏んで転倒しやすくなります。

スリッパは地面に引っかかりやすく、また、脱げやすいため転倒しやすくなります。

■ハイネック、伸縮性がない衣類、小さいボタンのブラウス、サイズがきつい衣類

サイズが小さい衣類は圧迫が強く、疲れやすくなります。ボタンが小さいブラウスやハイネックなどの衣類はご自身での着脱が難しくなり介護に頼ることになります。更衣動作を人に頼ることで自信を無くし依存的になりやすくなります。

■ボタンやフック、ファスナーのあるズボンやスカート

トイレ動作などは切迫性（もれちゃうーなど）を伴うので、ズボンを下す動作が追加されることで排泄に時間や手間がかかり排泄を失敗することが増えて自信を無くし意欲の低下を招きます。また、手すりにつかまり立ちする必要がある場合に手間取り転倒する危険が増えます。

■5本指靴下、柄物の靴下、きつい靴下

5本指や柄のある靴下は、皮膚や爪が引っ掛かりやすく、爪や皮膚がはがれて出血を伴うことがあります。また、きつい靴下は足のむくみを助長し血行が悪くなります。

■シルク、カシミア、ウール100%など、ハイター消毒や洗濯、乾燥できない素材の衣類

施設では嘔吐、下痢など胃腸症状により衣類が汚れた場合は感染性胃腸炎を疑い、ハイターなどの消毒処理をいたします。高価な衣類は消毒や洗濯、乾燥により色落ちやほころびなどにより傷んでしまう可能性がありますので高価な衣類のご持参はご遠慮ください。



ベルトやボタン、チャックの開閉などが必要になると転倒などの危険性が高まります。



靴下の刺繍糸に爪などが引っ掛かり爪剥がれ事故の危険性があります。



柔らかくよく伸びる素材なので足がむくんでも楽ちんです。

施設からのお願い

- 施設には様々な利用者様が集団で生活されています。お部屋を間違えることや、自分のものと思い込み持ち帰る方もおられますが、そうした利用者様の行為を把握し、対応することには限界があります。ご自身の所持品などにトラブルがあっても戻ってくるように、**持ち物にはすべて記名をお願いしております**。また、衣類を購入して新品でお持ちになる場合でも開封後、記名してからご持参いただきますようお願いいたします。
- **携帯電話のお持ち込みはご遠慮させていただいています**。どうしてもお持ち込みになりたい場合、紛失、故障等のトラブルについて施設では責任を負いかねますので、ご理解願います。また、ご自身で電話をかける行為については施設で逐一介入はできません。携帯電話を使用する際のマナーや集団生活におけるルールについてご理解いただけないと施設で判断させていただいた方については携帯電話のお持ち込みをご遠慮いただいております。
- きゃらの郷では携帯電話の代わりに面会の手段として**タブレット端末を利用したビデオ通話**による面会を行っています。携帯電話の管理が難しい方にはこちらをご案内しています。

★きゃらの郷では、家族様にたくさんのご理解とご協力をいただき運営しています。
皆様が快適に施設生活を送ることができるように今後ともご協力をお願いします。